

action! 毎議会質問に立ちました

願いを届ける

「コロナで仕事が激減し収入が減った」「国保料・介護保険料が高い」「一生懸命米や野菜を作っても生活が豊かにならない」など、寄せられた声を毎回の議会で欠かさず取り上げ、市政の改善を求めてきました。

市政をチェックし、きちんと報告

議会では、市民のためになる議案には賛成、国保料の引き上げなど市民の負担が増える議案には意見を述べて反対してきました。議会が終われば「亀谷ゆう子の議会報告」を届けています。市民からも「亀谷議員の活動や議会の様子がよく分かる」と喜ばれています。

4年前の初当選以来
この思いを大切に
がんばってきました

一人ひとりが大切にされるまちへ

こんにちは。亀谷ゆう子です。

大田にIターンして14年が経ちました。議員として4年間活動してきた中で、市民の暮らしと政治が大きくかかわっていること、今の政治が市民の願いにこたえていないことを実感しています。

コロナの影響はこの大田でも大きく、特に若い世代や女性が影響を受けています。

コロナ危機から暮らしや営業を守るため、市や国の政治を変えるため、これからも頑張ります。

生きづらいこの社会を一緒に変えていきましょう。

profile

命と向き合う感動、人とのつながり

高知の大学を卒業後、市内の牧場に就職。牛の乳しぼりや掃除、餌やり、子牛の世話など。牛たちの愛らしさに癒される日々でした。



1986年、兵庫県西宮市生まれ。高知県立高知西高校、高知大学人文学部社会経済学科卒。2008年、水上町の牧場への就職を機にIターンし、9年間勤務。2018年、福田佳代子市議（当時）の後継者として大田市議会議員に立候補し、初当選（現在1期目）。趣味は旅行とショッピング。

action! 暮らしに笑顔を

PCR検査助成の対象拡大を実現

コロナ禍のもと、市長に対して対策の強化を要請。「自費での検査は高額で、市民の負担になっている。さらなる支援を」と繰り返し要求する中で、市独自のPCR検査助成の対象が拡大されることになりました。



2020年9月、
新型コロナ対策の
充実を求めて
市長に申し入れ

前市議会議員
福田佳代子



初当選が決まった翌日、県西部地震が起こり、亀谷さんはすぐさま被災された方の声を聴き、市・県へ届けました。この4年間、「学校にエアコン設置・給食費の無料化・学童保育支援員の処遇改善・コロナ禍の支援策」など市民要求を取り上げ、毎回質問に立っています。住民の暮らしと福祉を守るため大事な議席です。今度も必ず押し上げて下さい。

action! 元酪農ガールとして!

コロナの影響を受けた畜産・酪農業の方々へ聞き取り調査を実施

コロナで苦境に立たされる飲食店はじめ事業者の状況を調査。畜産・酪農業の方からは「消費が落ち込み、価格にも影響している。資材の高騰もあって経営は大変」との声が寄せられました。現場の生の声を力に、政治を動かすために奮闘する毎日です。



市議会では唯一の
女性議員です

亀谷ゆう子

か め た に